

一般質問(要旨)

市議会ホームページにて一般質問の録画配信と会議録を公開しています。詳細は16ページをご覧ください。

自由民主党
鈴鹿市議団

矢野 仁志 議員

虐待防止の為の対策について

(質問) 本市での児童虐待の現状と課題および昨年度の相談件数について尋ねる。また、児童相談所の役割と連携について尋ねる。

(答弁) 昨年度の児童虐待に関する相談は496件あり、内訳は身体的虐待193件、心理的虐待194件、性的虐待3件、養育放棄などのネグレクトが106件で、中でも心理的虐待が増加し

ている。児童相談所は、虐待の対応だけでなく、子どもの発育や障がい、非行、不登校などの多岐にわたる相談・支援を行う。今後は鈴鹿児童相談所だけでなく、市内各小中学校や幼稚園をはじめ、医療機関や児童福祉施設など、関係機関との連携強化に努め、子どもを守る地域ネットワークとして設置する「要保護児童等・DV対策地域協議会」でも児童虐待事案に関する積極的な情報共有を図っていく。

その他の質問○外国人の医療費について

○外国人の住民基本台帳への「フリガナ」の登録

無所属

中西 大輔 議員

今後の市財政について

(質問) 経常一般財源と経常経費充当一般財源の金額から、厳しい財政の状況、背景、影響について。少子化と高齢化、人口減少、社会状況の変化から財政の見通しは。経常経費が一般財源を上回るときの対応は。財政健全化、行財政改革について、重点的な取り組み、経常経費の縮減の考えは。それぞれどうなっているか。

(答弁) 経常収支について、平成13年度と平成29年度を比べると、歳入側に対して歳出側の増加が約55億円上回り、財政硬直化が進んでいる。今後、歳入は同規模で推移、歳出は扶助費や施設の維持等に要する費用で増加と予想。政策的事業の見直しや、歳出削減が必要。総合計画後期計画での行革大綱の統一化や新しいことに取り組む際の既存事業を廃止するビルド&スクラップの考えを意識付けし、財政健全化と行財政改革に取り組む。

その他の質問○投票率の向上について

新緑風会

宮本 正一 議員

国指定史跡の整備方針について

(質問) 本年4月に施行された文化財保護法の一部改正に伴う本市の対応および本年度完了予定の伊勢国分寺跡保存整備事業の進捗について確認する。また、将来的に開通が期待される鈴鹿亀山道路と連動した伊勢国府跡周辺における環境整備の方向性を問う。

(答弁) 保存整備が完了する史跡伊勢国分寺

跡は市内初の歴史公園であり、隣接する考古博物館と共に、観光やレクリエーションの活動拠点として事業の充実を図る。将来的な史跡の環境整備に向けては、市の文化財全体の基本的な計画となる「文化財保存活用地域計画」の策定が喫緊の課題であり、個々の保存活用計画を必要に応じて策定し、その中で伊勢国府跡の環境整備についても取り組む。

その他の質問○公園のストック効果向上について

○地域づくり協議会について

公明党

藤浪 清司 議員

食品ロス削減について

(質問) 参議院本会議で「食品ロス削減推進法」が全会一致で可決・成立した。この法律では、政府に食品ロス削減推進の基本方針策定を義務付け、都道府県と市町村には削減推進計画策定の努力義務を課す。食品ロスについて、本市の現状と取り組みを尋ねる。

(答弁) 本市の家庭から出されるもやせるご

みの総排出量は、平成30年度で3万372トン。組成調査では食品ロスの割合は約14%であった。食品ロス削減の取り組みとして、本年度は8月に「食品ロスゼロチャレンジ」として、市民公募によるモニター調査を実施し、食品ロスゼロへの意識付けと、削減への課題や手法の意見収集を行う。事業者へのアンケートと啓発については、国が策定する基本方針を参考に検討していきたい。生ごみ処理容器購入費助成は、今後も継続する。

その他の質問○市営住宅について